

## 令和2・3年度日本遺産事業報告

## 【令和2年度】

## 1. 情報発信・人材育成事業

- ①市ホームページで日本遺産関連情報を随時発信
- ②足袋蔵まちづくりミュージアム2階を借用、日本遺産ガイドンセンターの管理・運営を行う（通年、来館者数2,403人）
- ③「日本遺産フェスティバル in 今治」及び「日本遺産連盟令和2年度総会」に参加（10月10日・11日、来場者数6,500人）
  - \*PRブースにおいて、チラシ配布、ポスターや動画、実物展示等でPRを行った他、日本遺産公開講座において行田の日本遺産を紹介。
- ④上田市日本遺産認定記念シンポジウムに出演し、行田市の日本遺産を紹介（12月13日）

## 2. 普及啓発事業

- ①「日本遺産パンフレット」作成（1万部）・配付
- ②「日本遺産構成資産ガイドブック」販売（53部販売）

## 3. 調査研究事業

- ①構成資産「行田窯」の詳細調査をものづくり大学に委託して実施

## 4. 公開活用のための整備に係る事業

- ①旧忍町信用組合店舗の管理・活用
  - \*「Vert Café」を営業して子育て世代の活躍の場として活用（通年）
  - \*テアトル・ヴェール「ぎょうだ子どもギャラリー」を実施（8月1日～11月30日、市内小中学生・未就学児の創作物を展示）

## 5. 日本遺産に関連する事業

- ①重要有形民俗文化財指定記念展示「行田の足袋製造用具及び関係資料」開催（6月2日～6月14日、来場者数1,573人）\*詳細は別紙1
- ②日本遺産関連の出前講座等の実施（3回：8月2日忍・行田公民館、11月26日進修館高校、2月8日ものづくり大学）
- ③行田おもてなし観光局の設立 \*詳細は別紙2

## 【令和3年度】

◎「橋本家文書」、「小林家住宅」が構成資産に追加登録 \*詳細は別紙2

### 1. 情報発信・人材育成事業

- ①市ホームページで日本遺産関連情報を随時発信
- ②足袋蔵まちづくりミュージアム2階を借用、日本遺産ガイドンスセンターの管理・運営を行う（通年、来館者数4, 127人）
- ③「日本遺産サミット in 小松」及び「日本遺産連盟令和3年度総会」に参加（11月13日・14日、来場者数8, 483人）  
\*PRブースにおいて、チラシ配布、ポスターや動画、実物展示等でPRを行った他、日本遺産公開講座において行田の日本遺産を紹介。
- ④PR映像「行田市の日本遺産/足袋蔵等近代化遺産の魅力」作成・公開
- ⑤「日本遺産巡回展示」実施（6月28日～7月9日・9月13日～10月26日、埼玉中学校、東・中央・須加・荒木小学校で実施。東・須加小学校では出前授業も実施）
- ⑥「蔵めぐりまちあるき」で日本遺産PR展示を実施（10月9日）

### 2. 普及啓発事業

- ①「日本遺産構成資産ガイドブック」販売（30部販売）
- ②「行田市の日本遺産を巡る～足袋蔵等近代化遺産見学ツアー～」を開催（10月19日、11月7・20・23日、参加者数50人）

### 3. 調査研究事業

- ①構成資産・市指定文化財「今津印刷所店蔵・主屋・土蔵」の詳細調査をものづくり大学に委託して実施

### 4. 公開活用のための整備に係る事業

- ①旧忍町信用組合店舗の管理・活用  
\*「Vert Café」を営業して子育て世代の活躍の場として活用（通年）

### 5. 日本遺産に関連する事業

- ①文化資源を活用した地域活性化実行委員会の謎解きゲーム「ぎょうだ de 宝探し」実施に全面協力（10月2日～12月4日、参加冊子2万部配付、ゲームクリア者数910人）
- ②日本遺産関連の出前講座等の実施（6回：6月22日大東文化大学、

10月21日市民大学、11月11・24日志木市いろは遊学館、  
11月25日進修館高校、2月14日ものづくり大学)



日本遺産ガイドセンター運営風景



「日本遺産フェスティバル in 今治」出展風景



「ぎょうだ子どもギャラリー」展示風景



「行田の足袋製造用具及び関係資料」展示風景



「日本遺産サミット in 小松」出展風景



PR映像「行田市の日本遺産」撮影風景



日本遺産巡回展示実施風景（中央小学校）



「行田市の日本遺産を巡る」実施風景